

『包括的審美技工』探求の軌跡が
まとめられた珠玉の一冊!

今日から実践 包括的審美歯科技工

機能的咬合面形態とポーセレンレイヤリング

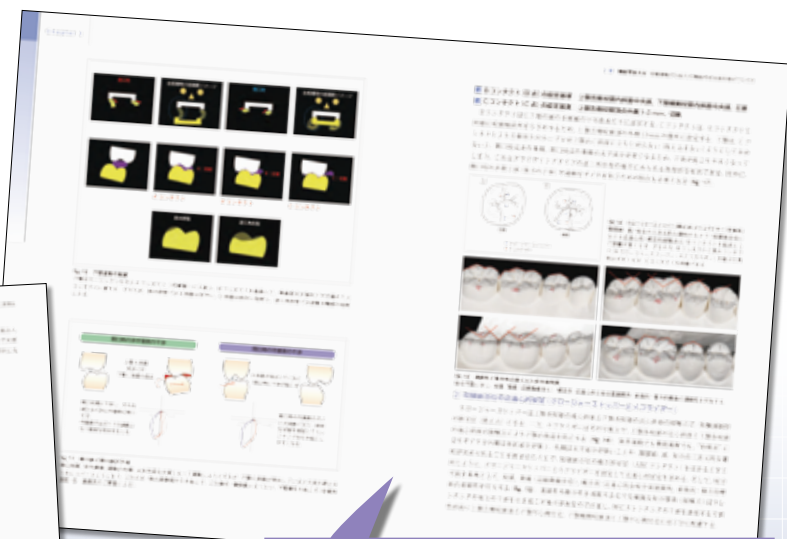
増田 長次郎 著



ラボサイドがチェアサイドを
サポートするヒントが凝縮!

- 審美修復テクニックとそのためを知っておきたい基礎知識を合わせて解説!
- 咀嚼運動に調和した機能的咬合面形態とポーセレンレイヤリングをわかりやすく供覧.
- 長期に安定した審美的な修復物を製作するためのエッセンスが凝縮された一冊.
- 若手歯科技工士に向けたメッセージも必読です!

■ A4判変 / 128頁 / カラー
■ 定価 (本体 8,000円+税)
ISBN978-4-263-43360-7



機能的咬合面形態とは何か、どのように作るのかをわかりやすく解説しています

色調の捉え方と表現法の特徴と注意点、
色調再現のためのポイントが理解できます

今日から実践 包括的審美歯科技工

目次

序章 メッセージ— 私の技工人生を振り返って

1章 機能を捉える： 咀嚼運動から捉えた機能的咬合面形態のつくり方

- 機能運動と限界運動の違い
- 咀嚼運動とは
 - 咀嚼サイクル
 - 咀嚼パターン
 - 作業側・非作業側の時間差
 - 咀嚼運動と咬合面形態との調和（中枢と末梢の調和）
- 咬合再構成における最適な下顎位の求め方
 - 機能と形態の評価の繰り返しによる下顎位の提案
 - 咬合を崩壊する因子とその除去
 - リシェイピング
 - 後天的因子のコントロール
 - クレンチングとグライディングの対応の違い
- 機能的咬合面形態とは
 - 咬頭嵌合位の頬舌的安定
 - Aコンタクトの設定基準
 - Bコンタクトの設定基準
 - Cコンタクトの設定基準
 - 咬頭嵌合位の近遠心的安定（クロージャーストッパーとイコライザー）
- 機能的咬合面形態の構築
 - 機能的咬合面形態の構築方法

- 削合していくことで咬合関係を構築していく方法
- 高さを合わせて接触点を残していく方法

- 機能的咬合面形態のチェックポイント
 - 機能的咬合面形態の修正例

6. 機能的咬合面形態を構築するAFM咬合器

- 咬合器への模型の装着
 - マウンティング用平板を用いた上顎模型の装着
 - フェイスボウトランスファーによる上顎模型の装着

7. AFM咬合器を使用した機能的咬合面形態の構築

2章 色調を捉える：色調の捉え方と表現法

1. オールセラミック修復の特徴と注意点

2. オールセラミック修復における色調再現のためのポイント

- 支台歯の材質と色調
- シェードテイキングのポイント

3. PFZのレイヤリング法

- レイヤリング前の確認と準備
- レイヤリングの方法（基本築盛）
 - 症例

4. プレスオンジルコニアの色調表現

5. フルジルコニアクラウンの色調表現

- 症例

医歯薬出版 ご注文承り書

今日から実践 包括的審美歯科技工

()冊

●納入店ご指定希望 ご指定納入店名

※納入店のご指定の場合
手数料はかかりません。

●直送希望

(2つの方法から
お選びください。)

① 代引 450円

② 後払い 400円*

※②の後払いの請求書は
(株)ネットプロテクションズ
から別送となります。

●お名前

●TEL

●ご住所 (〒 -)

★必要事項をご記入のうえ、FAX.03-5395-7633にご送信ください。★弊社ホームページ<http://www.ishiyaku.co.jp/>からもご注文いただけます。